



選手・保護者のための

エリセFC通信

No.123

H26, 10, 23 発行

エリセフットボールクラブ

中野少女サッカースポーツ少年団

<北信濃リーグ最終節、飯山市河川敷グランド会場の結果>

U-12の部

○エリセFC 5 [2-2] 3 飯山FC
 [3-1]

○エリセFC 6 [4-0] 0 日野平岡B
 [2-0]

U-10の部

●エリセFC 0 [0-1] 3 戸狩FC・U-10
 [0-2]

○エリセFC 7 [3-0] 0 日野平岡・U-10
 [4-0]

10月19日(日)は北信濃リーグの最終節でした。この日は、朝方は千曲川からの深い霧で、グランド一面が真っ白の世界でしたが、その後は天候にも恵まれ、爽やかな風が気持ちの良い日でした。

上の結果は、ハッキリ記録していませんでしたので、多少違うかもしれませんが、とにかく大量点で勝利！9月の北信濃リーグのエリセの試合は、ちょうど季節の変わり目で、子ども達の体調不良から勝利が遠のいていたため、久しぶりの快勝でした。

サッカーはチームスポーツなので、みんながまともまれば、一人の力では出来ないような素晴らしいプレーが見られたり、強い相手でも劇的勝利で勝ったりすることができます。

北信濃リーグは終わってしまいましたが、試合はまだ続きます。これからも頑張っていきましょう！



<今日のミーティングで伝えたこと！>

今日の試合後にエリセのみんなに伝えたことは、「次の大きな目標に向かって頑張ろう！」ということです。

今までチャレンジしてきた北信濃リーグは、(演劇でたとえるなら)中野市民会館で行われるような地元の舞台の発表会のようなもの。でも、11月29、30日に塩尻市で行われる「長野県U12サッカー選手権大会」は、長野県民文化会館で行われるような「大きな舞台」。北信濃リーグが終わった今、次に目指すのは、長野県の女子チームが集まるサッカー選手権大会の優勝！だよ...と。



ところで、コーチは、よく、学校で演劇を指導することがあるのですが、演劇とサッカーはとても似ていると思っています。舞台での発表をめざし、セリフを覚えたり、動きを何回も練習したり、舞台の上の出演者たちとタイミングをはかりながら、みんなで作り上げていく演劇…

サッカーも一生懸命技術の練習したり、練習試合で動き方やパスのタイミングなどを合わせながら大会の勝利をめざして頑張っていく。発表の場が、「舞台の上」と「グランドのピッチの中」と違いはあるけど、頑張ってきたものを発表し、多くの人に感動を与えるものと言った点では一緒だと…(コーチだけかな~)

とにかくあと1ヶ月…選手権大会では、勝っても負けても、涙、涙の大会になるように、みんなで力を合わせて頑張っていきましょう！

<SBC信越放送の夢テレビ！…残念！放送されず>

10月5日の午後、SBCテレビでスペシャル番組が「夢テレビ」が放送されました。内容は、映画作りに協力する小学生の様子。新体操で頑張っている男子部員。陸上部で全国大会をめざし頑張っている女子中学生。などが放送されました。ところで、エリセFCは…残念ですが、今回の放映はボツになってしまいました。



エリセFCも、最後まで密着取材で、実際の放送まであとわずかだったのですが、ディレクターさんの話だと「スケジュールが合わなかった！」というのが、実情だったそうです。

ここだけの話ですが…(と言ってもエリセ通信に書いてしまえば、内緒の話ではないですね。)この夏、エリセFCは岡山県まで行く計画がありました！…というのも番組で、なでしこリーグの(岡山湯郷ベル)に所属しているなでしこジャパンの宮間あや選手と会って交流する。そして岡山湯郷のU12チームと対戦するという計画がありました。宮間選手も了承してくれ、湯郷のチームと対戦する！という所まで話が進んでいたのですが、ネックになってしまったのが、長野県の夏休み！スケジュール的に夏休み明けの20日過ぎでないと湯郷U12チームと対戦できない…という話になり、エリセの子ども達はすでに2学期中！…残念！ということで、メインの場面が撮影できずボツ…になってしまったそうです。エリセとして見ると、ちょっと残念でしたが、でも密着取材という貴重な体験は、とても面白かったですね。宮入アナウンサーにも会えたもんね。

